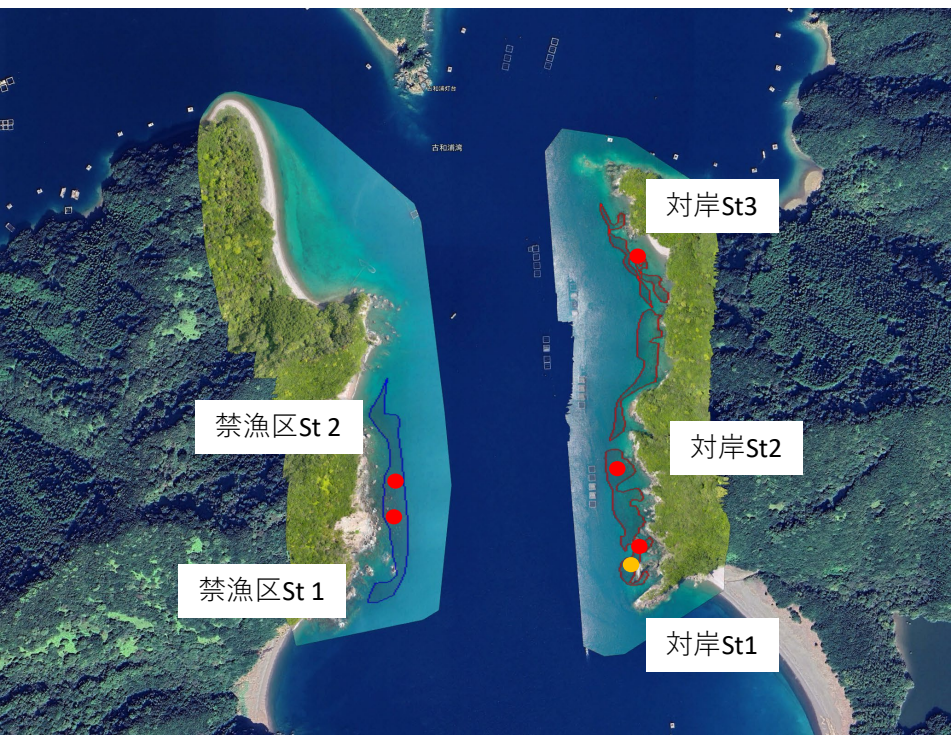


2024年度ブルーカーボン量（面積）
古和浦

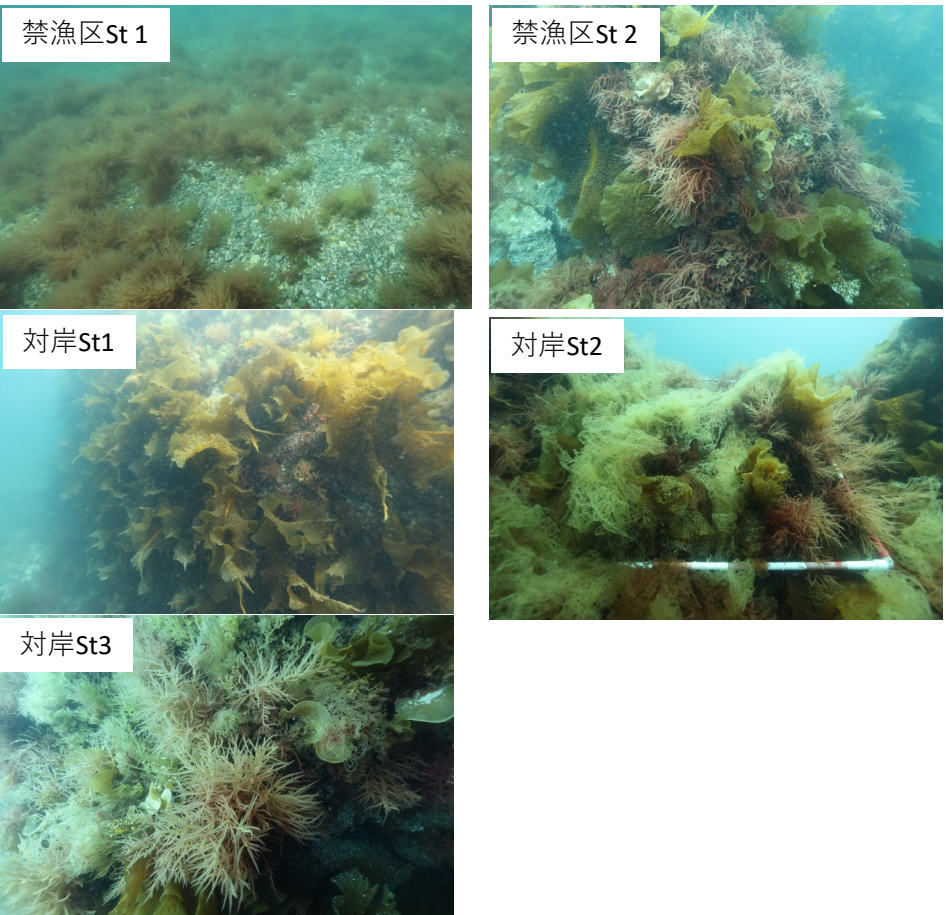
ドローンによる空中写真撮影（2024年6月3日）
WebODMを用いて空中写真よりオルソ画像を作成
エクスポートしたオルソ画像をGoogleEarthに貼り付け
藻場縁辺の判定、ポリゴン作図により面積を算定



凡例		面積(ha)
○	雑海藻（被度95％）	1.4986
○	雑海藻（被度50％）	0.9838
●	モニタリングポイント	
●	ツボ釣りポイント	

【面積に対する確実性評価について】
対象面積内は起伏が激しく、水深1m-5mまでであるが、算定した対象面積は平面と想定されている。そのため、実際の面積に対して過小評価を行っていることから、面積に対する自己評価を100とする。

潜水目視調査による生育海藻の把握、
コドラート調査によるの被度の把握、
生育海藻の湿重量計測（2024年5月17日）



生育海藻：ヒロメを優占種とした雑海藻場
被度：95.0％または50％（面積算定に反映）
1m2当たりの湿重量 6.21kg

対象面積（実勢面積）＝面積合計×被度		対象面積（実勢面積）＝面積合計×被度	
＝1.4986×95％		＝0.9838×50％	
＝1.42367 ha		＝0.4919 ha	
合計		1.42367+ 0.4919 = 1.91557 ha	